

特定非営利活動法人 J B C ・ C S R 基金

高校生向け奨学金 応募受付のお知らせ

応募期限：2011年5月15日（郵送での提出：当日消印有効）

※ 事前にインターネット又はFAXでの応募登録が必要です

J B C ・ C S R 基金は、企業からの寄付を財源として、意欲と能力を持ちながら、経済的な問題などで勉学の機会に恵まれない青少年を応援します。

奨学生のみなさんには、学校での勉強はもちろん、様々なスポーツや文化活動など、高校生の時代だからできること、高校生の時代にしかできないことに、思う存分、取り組んでいただきたいと考えています。

審査に当たっては、応募者ご本人の学ぶ意欲と、ご家庭の経済的な事情などを、J B C ・ C S R 基金の理事会で総合的に検討した上で、奨学金支給の可否を決定いたします。

特に、将来、社会の様々な分野でリーダーシップを発揮していくような積極性のある方や起業を目指す方などを重点的に応援していきたいと考えています。

※ 3月11日の東日本大震災で被災した方を対象に、全額返済不要の特別枠を設定しました。

奨学金の募集条件	
対象	高等学校（高等専門学校を含む）に在学中の方
金額	月額3万円（年間36万円）
支給期間	2011年度～正規の卒業年度
返済	奨学金の半額については卒業後に分割又は一括返済を必要とします。 半額分については、返済不要です。 返済例（奨学金を3年間受給した場合） 奨学金総額＝108万円 → 返済必要額＝54万円 卒業後の毎月返済額1万円×54回（4年6ヶ月） 大学等へ進学の場合は、その期間の返済は猶予します。 ※ なお、東日本震災特別枠については、全額返済不要です。
利息	無利息
保証人	1名
募集人数	一般枠10名＋田村特別枠（宇和島市在住/在学）2名 ＋東日本震災特別枠（岩手/宮城/福島で被災した方）30名 ＝合計42名 一般枠はどなたでも応募できます。 田村特別枠は、当基金正会員の田村千秋様からのご寄付により、田村様ご出身の愛媛県宇和島市に在住・在学の高校生のみを対象として、毎年2名の奨学生を募集するものです。 ※ 東日本震災特別枠は、3月11日の大震災により 岩手/宮城/福島で被災した方を対象とします。現在、他の地域に避難している方も対象となります。
応募方法	1) まず、インターネット又はFAXで応募登録をして下さい。 2) 事務局から応募者に「奨学金申込書」「在籍確認書」等の申し込み書類一式を郵送します。 3) 2)の書類に記入の上、応募者本人自筆の作文と保護者の収入を証明する書類とともに事務局に提出して下さい。

・ 応募書類提出先・問い合わせ先

特定非営利活動法人 J B C ・ C S R 基金事務局

所在地 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-1 戸田ビル4階

TEL 090-5336-5236（担当 菅波 完） FAX 03-3358-7137

E-mail mail@jbc-csr-fund.org

ウェブサイト <http://www.jbc-csr-fund.org/>

JBC・CSR基金の奨学金を希望の方は、まず、下記の欄に記入の上、FAXで登録をして下さい。
(インターネットからも同様の登録ができます。)

奨 学 金 応 募 登 録 用 紙 (FAX 03-3358-7137)

特定非営利活動法人JBC・CSR基金 御中

送信日 年 月 日

奨学金 応募者	ふりがな				
	氏 名				
	現 住 所	〒			
	電 話 番 号			F A X 番 号	
応募者の 在 学 校	学 校 名			2011年度の学年	年
	所 在 地			卒業予定	20 年 3月
	電 話 番 号			担当教諭	先生
保護者	ふりがな				
	氏 名			奨学金応募 者との関係	
	現 住 所	※ 〒			
	電 話 番 号	※	F A X 番 号	※	
	電 子 メ ー ル			携 帯 電 話	
特別枠希望の有無 <small>該当の方のみ○で囲んで下さい</small>		・東日本震災特別枠を希望する ・田村特別枠を希望する <small>本人又は扶養者が被災した方のみ応募できます 愛媛県宇和島市に在住/在学の方のみ応募できます</small>			

※ 保護者の住所、電話番号欄は、奨学金応募者と同じであれば、「同上」と記入して下さい。

JBC・CSR基金について

特定非営利活動法人JBC・CSR基金は、日本ビジネス協会 (<http://www.j-bc.jp/>) に加盟する企業のCSR活動の一環として、2007年11月に設立されました。

CSR(起業の社会的責任・貢献)は、企業がその本業において良い製品やサービスを提供し、社会に貢献することが第一ですが、そこから一步踏み込んで、企業の収益や経営資源の一部を投じて、社会的に必要とされている課題の解決に資することを目指すべきだと考えます。日本ビジネス協会としては、特に、社会格差の是正と、環境問題の解決が緊急の課題だと考え、意欲と能力を持ちながら勉学等の機会に恵まれない青少年への奨学金プログラムと、環境保全や社会格差の是正等の問題に取り組む市民活動団体への助成プログラムに取り組むこととしました。

特定非営利活動法人JBC・CSR基金 役員一覧

理事長	河合 弘之	さくら共同法律事務所 所長 弁護士
副理事長	池田 弘	学校法人新潟総合学園 総長
理 事	青木 巖	FUNA I キャピタル・アドバイザー株式会社 代表取締役
	神藏 孝之	イマジニア株式会社 代表取締役
	北山 雅史	株式会社栄光 最高顧問
	倉田 陽一郎	シンワアートオークション株式会社 代表取締役
	村上 力	ハート&ブレインコンサルティング株式会社 代表取締役
監 事	太田 孝昭	OAG税理士法人 代表社員